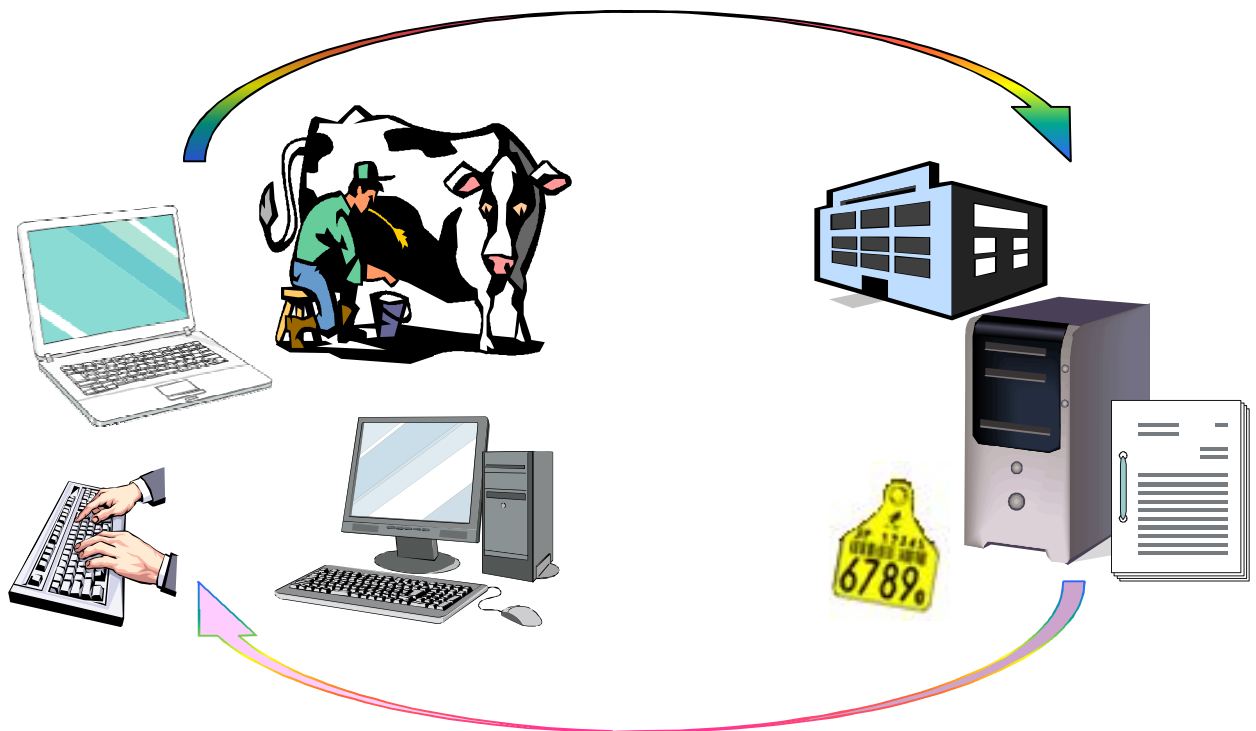
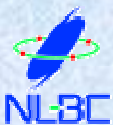


LOシステム 操作簡易マニュアル



～日本の畜産 改良と技術で育てます～



(独)家畜改良センター個体識別部

目 次

1. 出生報告を行いましょ	3
2. 異動報告を行いましょ	4
3. 耳標再発行を行いましょ	5
4. CSVファイルの利用について	6
5. バックアップファイルの利用について	7
6. バーコードリーダー(ハンディターミナル:HT)の初期登録について	9
7. その他(お問い合わせ事項がある場合)	12

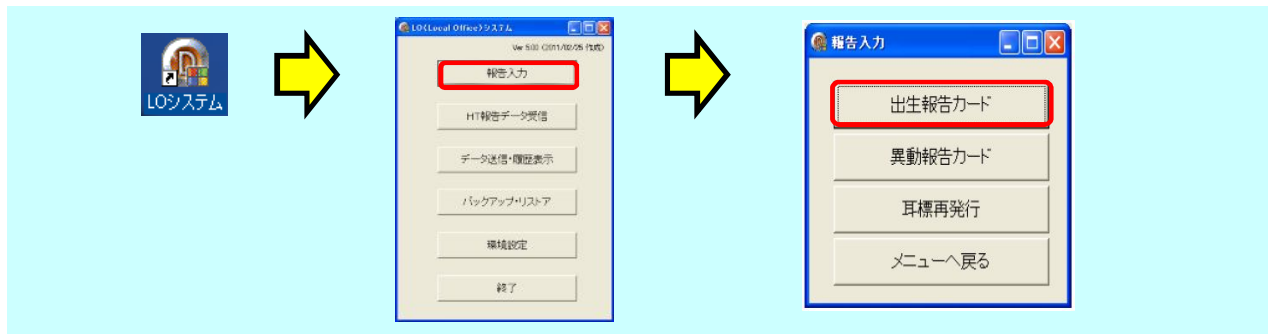
1. 出生報告を行いましょ

※実際のご利用に当たっては、操作マニュアルも参照してください。

(操作マニュアルURL → https://www.id.nlbc.go.jp/manual/LO_OP_Manual_ver5.00.pdf)

1. システムを起動させ、出生報告カードを表示させる

- ①デスクトップ上の「LOシステム」アイコンをクリック。
- ②「報告入力」から報告メニューを選択しクリック。
- ③「出生報告カード」を選択しクリック。



2. 出生報告カードに届出事項を入力する

①届出事項を入力します。

③入力、エラー確認が終了したら、「終了」ボタンを押します。

②入力後、「エラーリスト」ボタンを押すと、単純な入力エラーを確認します。
※全てのエラーをチェック出来るわけではありません。

受付日時は西暦、生年月日は和暦で入力します。
※生年月日を西暦で入力しデータ送信をするとエラーとなります。

入力必須項目は黄色で表示します。

連番	受付日時	農家コード	個体識別番号	生年月日	性別	母牛(個体識別番号)	牛の種類
A0000001	2009/02/23 16:00:00	0123456789	111111111111	21/01/01	1:オス	1234567890	1:ホルスタイン種
A0000002	2009/02/23 16:01:36	0123456789	2222222222	21/02/01	2:メス		2:交雑種(肉用種×乳用種)

3. 入力したデータを送信する

- ①メニューへ戻り【データ送信・履歴表示】を選択しクリック。
- ②データ送信画面の【送信】ボタンをクリック。
- ③送信後は、送信データ件数が表示されるので確認。

状態が表示されます。

「送信」ボタンを押すと、データが送信されます。
※送信後のデータの修正は、LOシステムからは行えません。

送信後、送信データ件数が表示されます。
※届出した内容の処理結果は、翌日送信される報告登録完了メールにて必ずご確認ください。

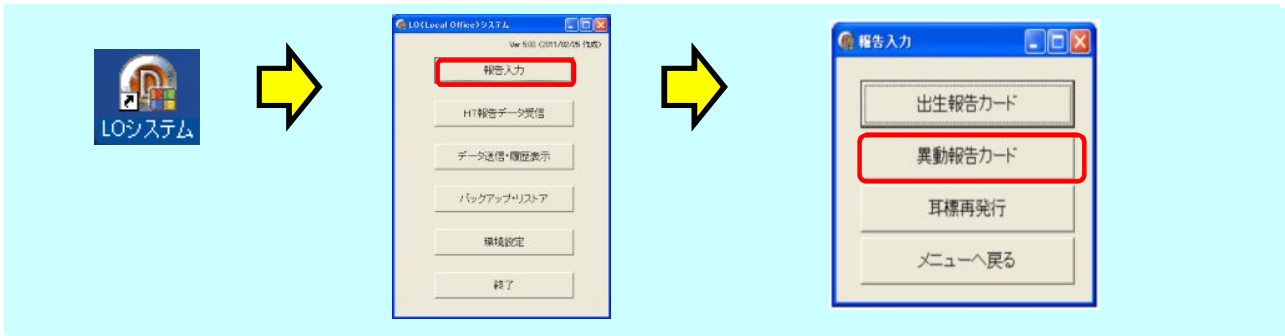
2. 異動報告を行いましょ

※実際のご利用に当たっては、操作マニュアルも参照してください。

(操作マニュアルURL → https://www.id.nlbc.go.jp/manual/LO_OP_Manual_ver5.00.pdf)

1. システムを起動させ、異動報告カードを表示させる

- ① デスクトップ上の「LOシステム」アイコンをクリック。
- ② 「報告入力」から報告メニューを選択しクリック。
- ③ 「異動報告カード」を選択しクリック。



2. 異動報告カードに届出事項を入力する

①届出事項を入力します。

③入力、エラー確認が終了したら、「終了」ボタンを押します。

②入力後、「エラーリスト」ボタンを押すと、単純な入力エラーを確認します。
※全てのエラーをチェック出来るわけではありません。

受付日時は西暦、異動年月日は和暦で入力します。
※異動月日を西暦で入力しデータ送信をするとエラーとなります。

入力必須項目は黄色で表示します。

連番	受付日時	農家コード	個体識別番号	異動内容	異動年月日	受入/登録相手先コード
L0000001	2006/03/14 10:28:15	0123456789	11111111111	1転入	17/12/12	234567891
L0000002	2006/03/14 10:29:02	0123456789	22222222222	2転出		345678912
L0000003	2006/03/14 13:13:25	0123456789	33333333333	3死亡		

3. 入力したデータを送信する

- ① メニューへ戻り【データ送信・履歴表示】を選択しクリック。
- ② データ送信画面の【送信】ボタンをクリック。
- ③ 送信後は、送信データ件数が表示されるので確認。

状態が表示されます。

「送信」ボタンを押すと、データが送信されます。
※送信後のデータの修正は、LOシステムからは行えません。

送信後、送信データ件数が表示されます。
※届出した内容の処理結果は、翌日送信される報告登録完了メールにて必ずご確認ください。

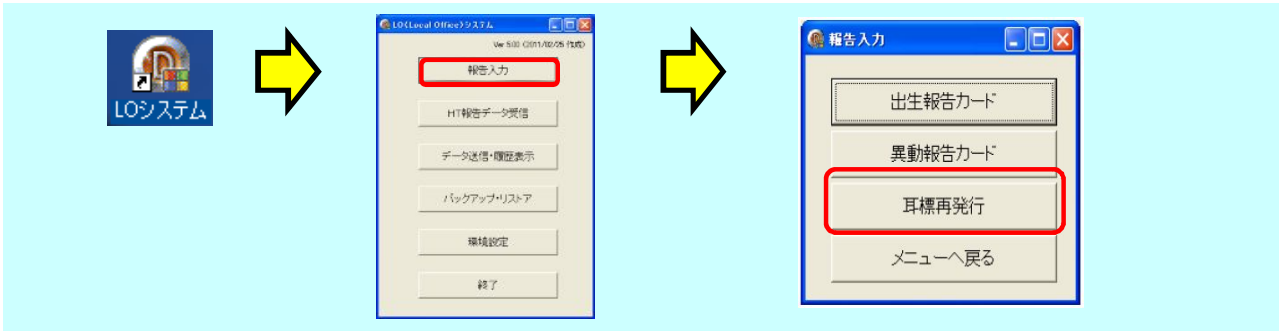
3. 耳標再発行を行いましょ

※実際のご利用に当たっては、操作マニュアルも参照してください。

(操作マニュアルURL → https://www.id.nlbc.go.jp/manual/LO_OP_Manual_ver5.00.pdf)

1. システムを起動させ、耳標再発行入力画面を表示させる

- ①デスクトップ上の「LOシステム」アイコンをクリック。
- ②「報告入力」から報告メニューを選択しクリック。
- ③「耳標再発行」を選択しクリック。



2. 耳標再発行入力画面に必要事項を入力する

①届出事項を入力します。

③入力、エラー確認が終了したら、「終了」ボタンを押します。

②入力後、「エラーリスト」ボタンを押すと、単純な入力エラーを確認します。
※全てのエラーをチェック出来るわけではありません。

「耳標再発行フラグ」は、「1:チェック有り」を選択。
※「2:チェック無し」を選択すると手続きできません。

連番	受付日時	農家コード	届出番号	届出種別	再発行状況	備考
L0000001	2006/03/14 10:46:36	0655555555	1111111111	チェック有り	共有	2.装着済み
L0000002	2006/03/14 10:47:02	0655555555	2222222222	チェック有り	共有	1.脱着済み
L0000003	2006/03/14 10:47:14	0655555555	3333333333	チェック無し		1.脱着済み 2.装着済み 3.その他

3. 入力したデータを送信する

- ①メニューへ戻り【データ送信・履歴表示】を選択しクリック。
- ②データ送信画面の【送信】ボタンをクリック。
- ③送信後は、送信データ件数が表示されるので確認。

状態が表示されます。

「送信」ボタンを押すと、データが送信されます。
※送信後のデータの修正は、LOシステムからは行えません。

送信後、送信データ件数が表示されます。
※届出した内容の処理結果は、翌日送信される報告登録完了メールにて必ずご確認ください。

送信結果	送信データ	データ件数
出生報告カード	1	1
異動報告カード	1	1
耳標再発行	1	1

4. CSVファイルの利用について

※実際のご利用に当たっては、操作マニュアルも参照してください。

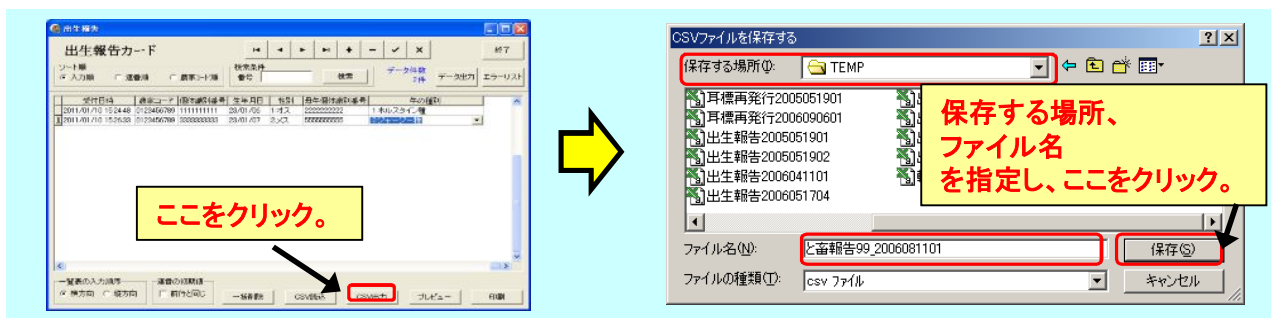
(操作マニュアルURL → https://www.id.nlbc.go.jp/manual/LO_OP_Manual_ver5.00.pdf)

入力した報告データは、CSVファイル形式で保存することができます。

また、LOシステムから作成したCSVファイルは、入力画面上に読み込み、表示させることができます。

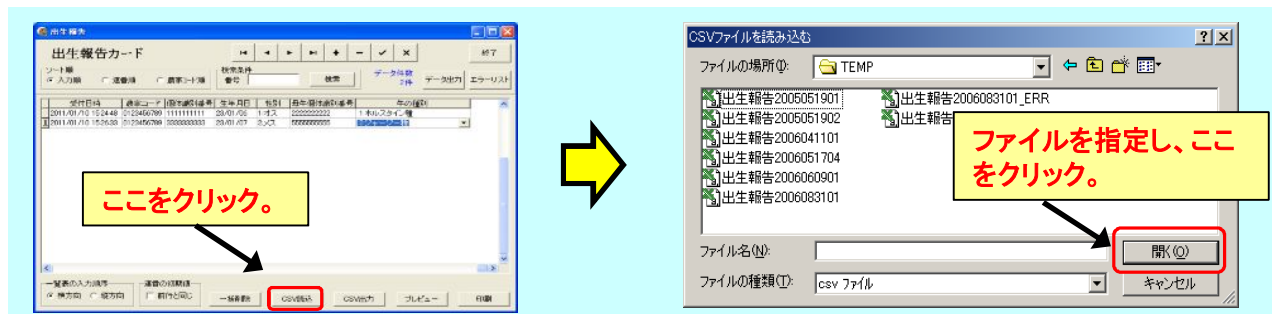
1. CSVファイルの作成、保存

- ① 保存したい報告データが表示されている入力画面を開き、「CSV出力」をクリック。
- ② 保存する場所、ファイル名を指定し、「保存」をクリック。



2. CSVファイルの読み込み

- ① 出生、異動等、読み込むデータと同じ報告入力画面を開き、「CSV読込」をクリック。
- ② 読み込みたいファイルを指定し、「開く」をクリック。
- ③ ①の報告入力画面上に、データが表示されます。



ご注意ください！！



1. LOシステム以外のプログラムより作成されたCSVファイルの読み込みについては、サポートを行っておりません。このため、利用者様独自に利用しておられるプログラムから作成したCSVファイルの読み込み等に関するお問い合わせはご容赦ください。
2. CSVファイルの様式は予告なく変更されることがございます。
3. CSVファイルをエクセルで開きますと頭にゼロの付く農家コードや個体識別番号はゼロが表示されません。

5. バックアップファイルの利用について

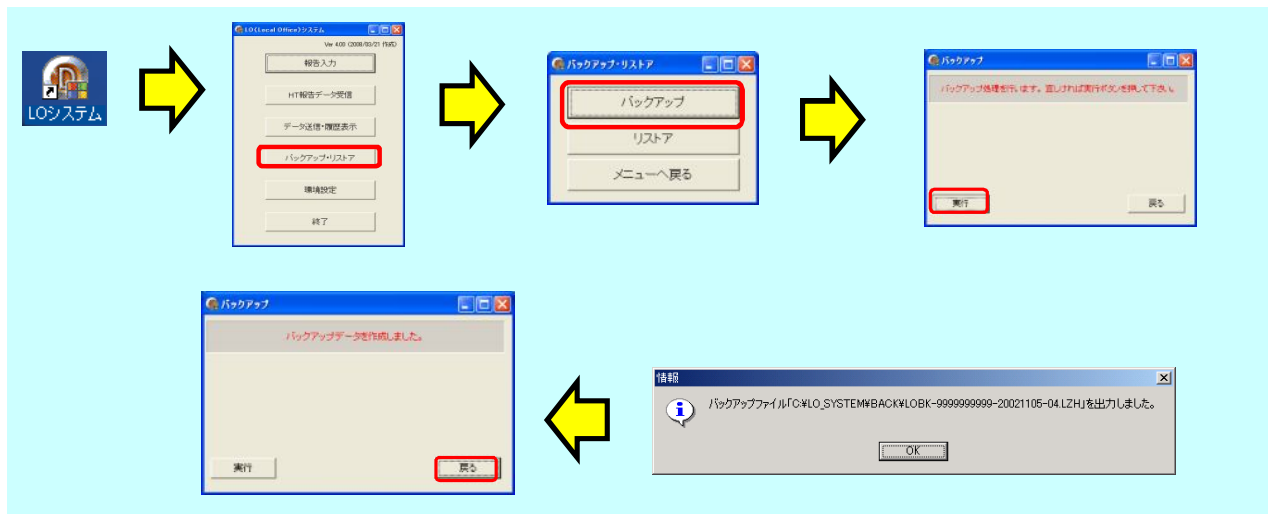
※実際のご利用に当たっては、操作マニュアルも参照してください。

(操作マニュアルURL → https://www.id.nlbc.go.jp/manual/LO_OP_Manual_ver5.00.pdf)

データの送信をすると、自動的にバックアップファイルが作成、保存されます。
送信したデータを再度表示したい場合は、以下の手順で作業を行ってください。

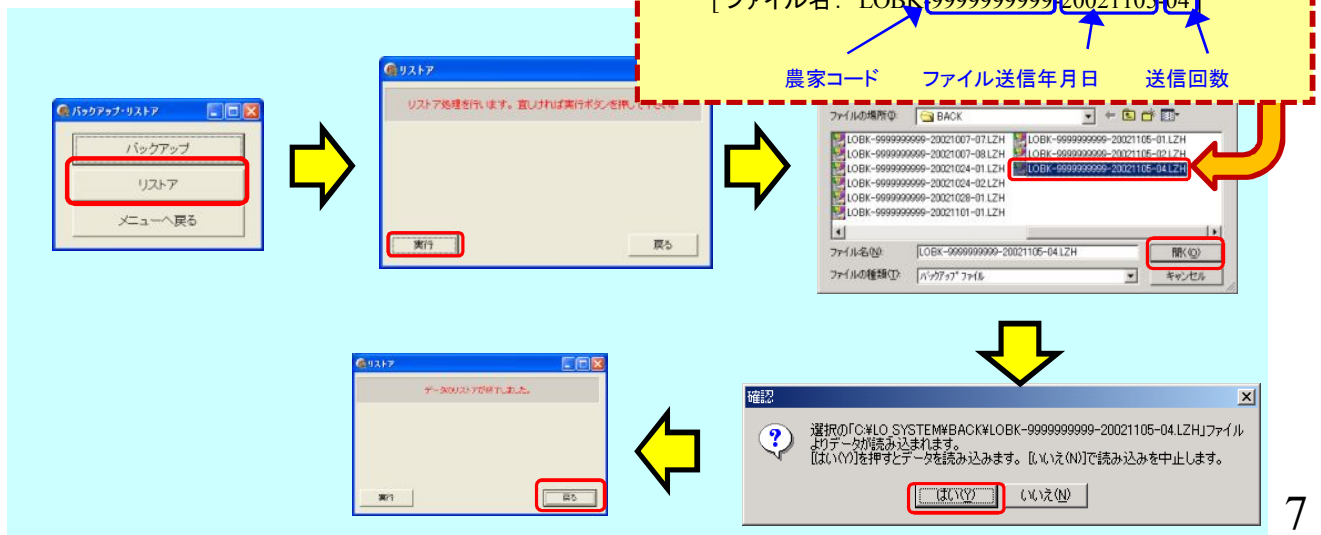
1. バックアップ処理

- ①LOシステム報告トップ画面より、「バックアップ・リストア」をクリック。
- ②「バックアップ」をクリック。
- ③「実行」をクリックしバックアップ処理を行ないます。
- ④メッセージが表示されたら「OK」を選択。
- ⑤「戻る」をクリックしバックアップ処理を終了します。



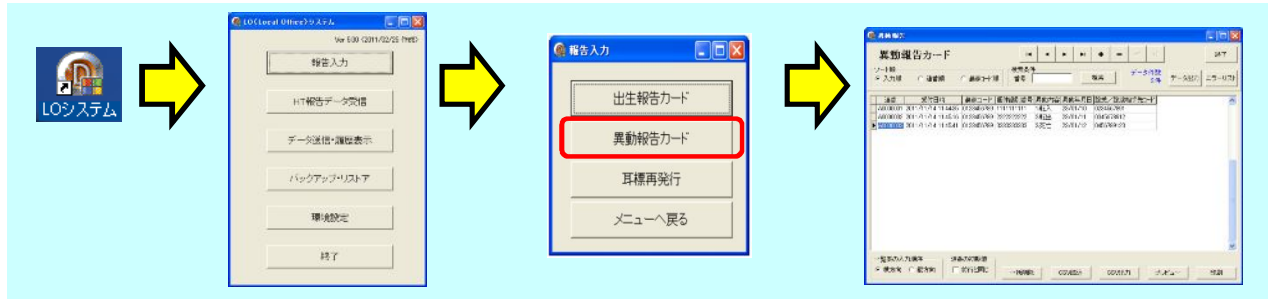
2. リストア処理

- ①「1. バックアップ処理」の①と同様の手順で「バックアップ・リストア」画面を表示し、「リストア」をクリック。
- ②「実行」をクリックしリストア処理を行ないます。
- ③リストアするファイルを選択し「開く(O)」をクリックします。
- ④メッセージが表示されたら「はい(Y)」をクリック。
- ⑤「戻る」をクリック。



3. リストア処理終了後の手順

- ① LOシステム報告トップ画面より、「報告入力」をクリック。
- ② バックアップリストア処理を行った報告の種類を選択。
- ③ 報告入力画面にバックアップを行なった報告内容が表示されます。



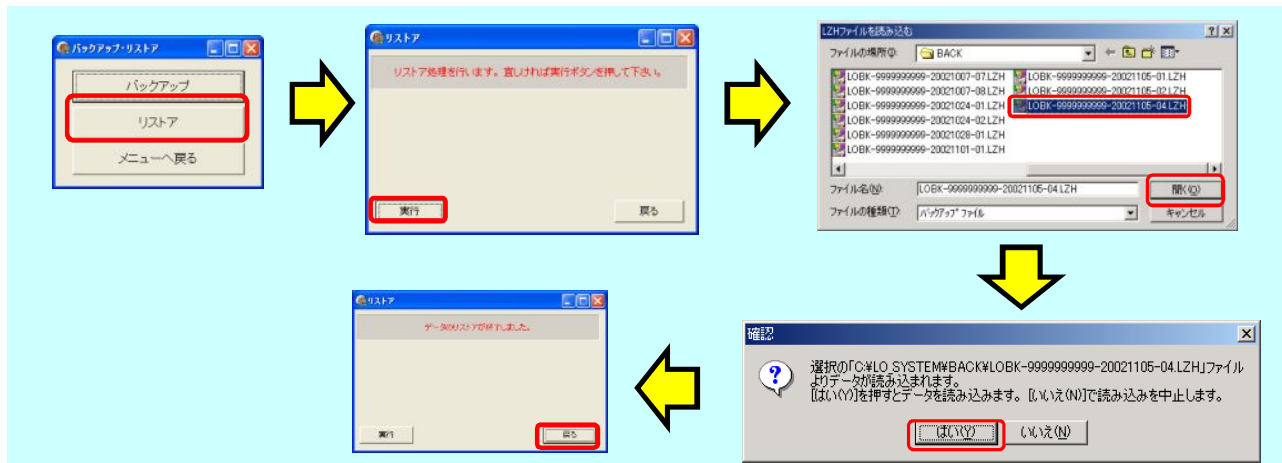
ご注意ください！！



1. バックアップファイルを開くには、バックアップ処理を行なった後にリストア処理を行なう必要があります。どちらか1つの処理のみではファイルを開くことが出来ません。
2. バックアップファイルは、データ送信を行った場合にのみ自動的に作成されます。入力作業を中断・終了する際には、日頃から「CSV出力」を行い、データを保存しておくことをお勧めします。
※詳しくは、「4. CSVファイルの利用について」をご覧ください。

2. リストア処理

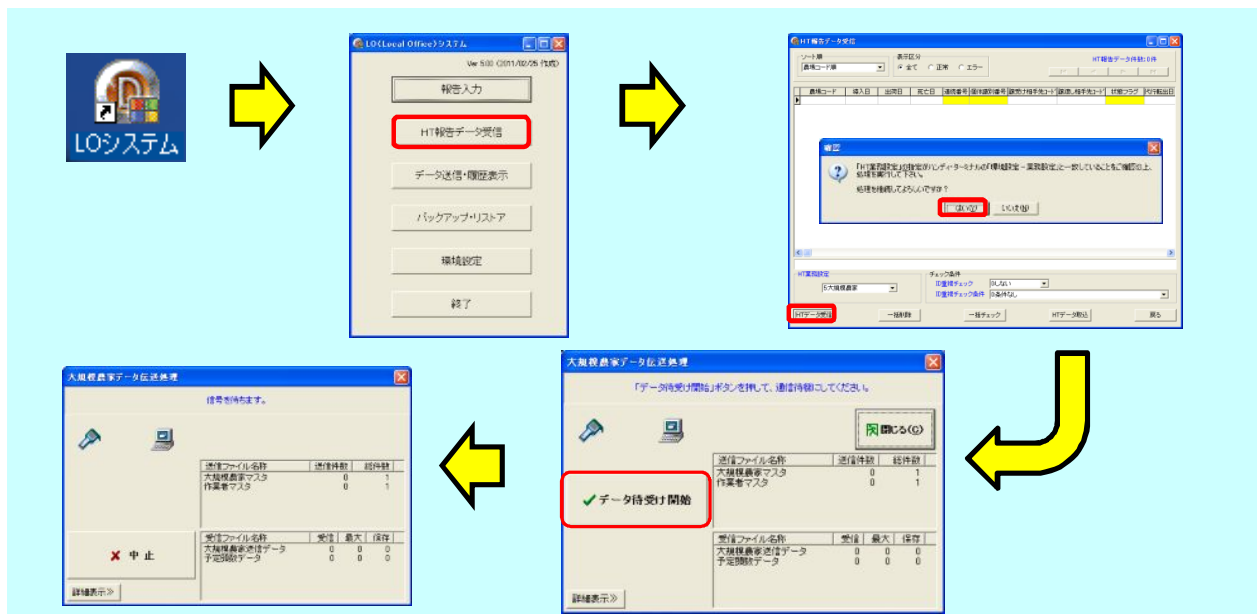
- ① 「1. バックアップ処理」の①と同様の手順で「バックアップ・リストア」画面を表示し、「リストア」をクリック。
- ② 「実行」をクリックしリストア処理を行ないます。
- ③ リストアするファイルを選択し「開く(O)」をクリックします。
- ④ メッセージが表示されたら「はい(Y)」をクリック。
- ⑤ 「戻る」をクリック。



6. バーコードリーダー（ハンディターミナル：HT）の初期登録について

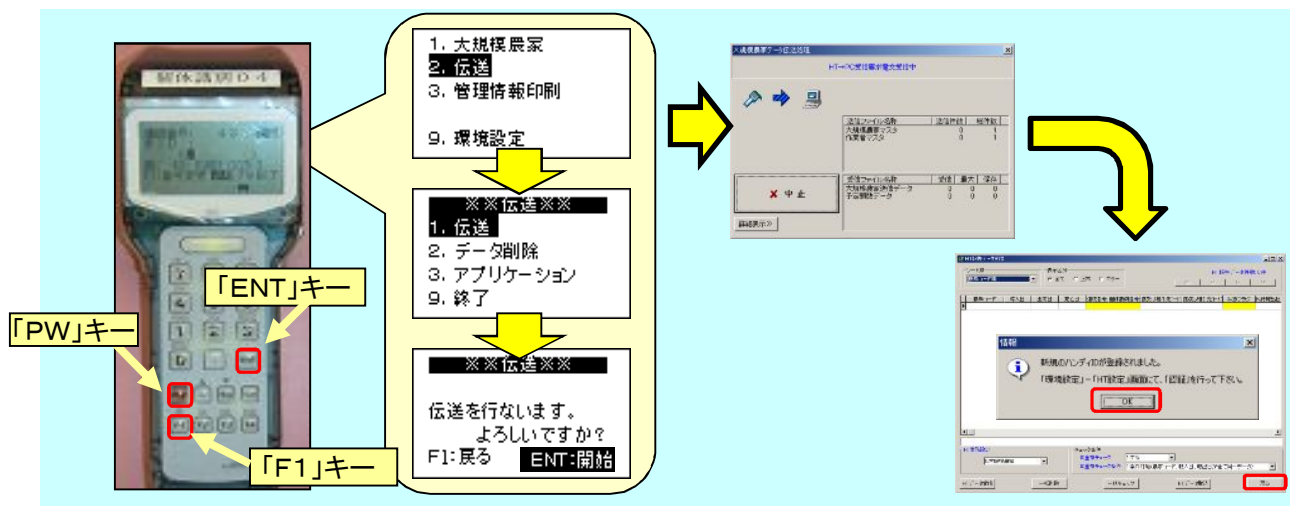
1. パソコン側の準備

- ①LOシステムを立ち上げ、のトップ画面から「HT報告データ受信」をクリック。
- ②画面左下の「HT報告データ受信」をクリック。
- ③メッセージが表示されたら「はい(Y)」をクリック。
- ④「データ待受開始」をクリックしバーコードリーダーからのデータ伝送を待ちます。



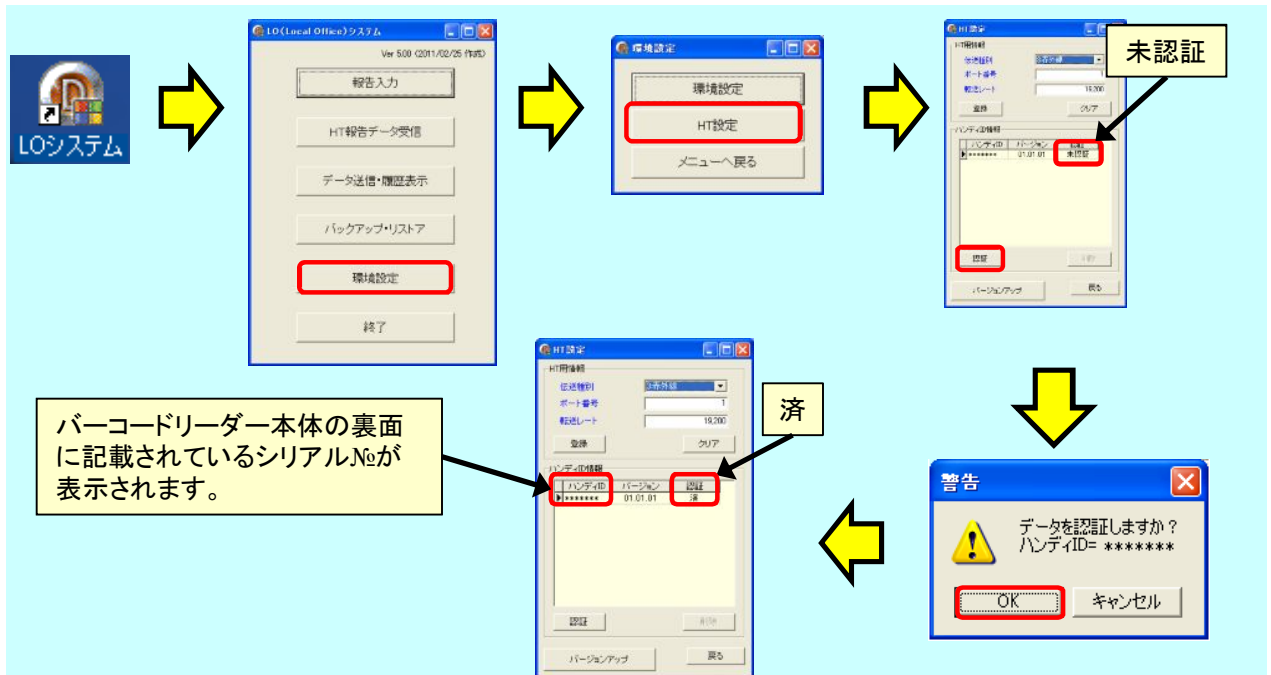
2. バーコードリーダー（HT）側の準備と伝送

- ①「PW」キーを押し電源を入れる（キーは長押ししてください）。
- ②「F1」キーを押し、画面上から「2.伝送」を選択して「ENT」キーを押す。
- ③次の画面で「1.伝送」を選択し「ENT」キーを押す。
- ④メッセージが表示されますので、パソコン側の赤外線アダプタとバーコードリーダーの通信部分を向い合わせ、「ENT」キーを押し、伝送を行ないます。
- ⑤バーコードリーダーから「ピピッ」というお知らせ音が出たら伝送終了となります。
- ⑥パソコン画面の「中止」、「閉じる(C)」を順にクリック。
- ⑦メッセージが出たら「OK」、「戻る」の順にクリック。



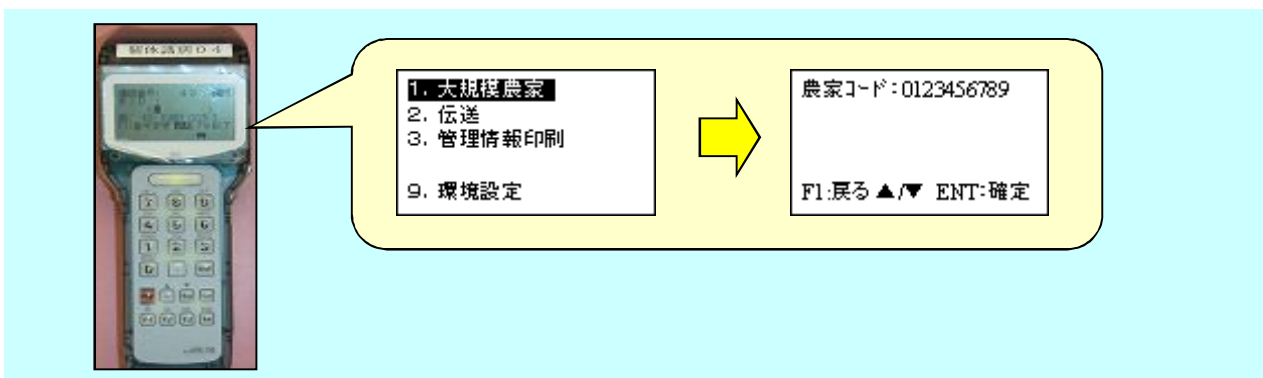
4. パソコンにお使いのバーコードリーダー(HT)を登録します

- ①トップ画面から「環境設定」をクリック。
- ②「HT設定」をクリック。
- ③画面のハンディID情報の欄にバーコードリーダーから送られた情報が表示されますが、認証が『未認証』になっているため「認証」をクリック。
- ④メッセージが表示されますので「OK」を選択し認証を『済』とします。
- ⑤認証が済んだら「戻る」をクリックしパソコンへの登録を終了します。



5. バーコードリーダーへパソコンの登録情報を登録します。

- ①「1. パソコン側の準備」と、「2. バーコードリーダー(HT)側の準備と伝送」の手順を再度行ってください。
- ②バーコードリーダーに農家情報(コード)が登録されているか確認してください。



ご注意ください！！



1. バーコードリーダー(HT)に関する注意事項

- ①バーコードリーダーの初期登録情報が消えてしまいますと、「〇〇マスタがありません」とメッセージが表示され、利用できません。このような場合は、再度初期登録を行なってください。
- ②バーコードリーダーで読み取った個体識別番号をパソコンへ伝送する場合は、「1. パソコン側の準備」及び、「2. バーコードリーダー(HT)側の準備と伝送」と同様の手順となります。詳しくは、操作マニュアルを参照してください。
(操作マニュアルURL → https://www.id.nlbc.go.jp/manual/LO_OP_Manual_ver5.00.pdf)
- ③バーコードリーダーには専用プログラムがインストールされておりますので、市販のものをそのままお使いいただくことは出来ません。

2. Windows7対応LO(ver5.00)でバーコードリーダー(HT)をお使いになる場合

Windows7対応LO(ver5.00)でバーコードリーダー(HT)をお使いになる場合、**以下の対応する赤外線アダプタが別途必要**となります。

○赤外線アダプタ「ACT-IR224UN-LE(ACTiSYS製)」

【ハンディ・ターミナル(HT)、赤外線アダプタについてのお問い合わせ先】

(社)家畜改良事業団 家畜個体識別センター TEL : 0248 - 48 - 0592

7. その他（お問い合わせ事項がある場合）

- ◆ 本マニュアルでご不明な点、または、本マニュアルに掲載のない事項についてお問い合わせがある場合は、「LOシステムに係る問い合わせ様式」に必要事項を記入して、下記お問い合わせ先までメールでお送りください。

LOシステムに係る問い合わせ様式はこちら

→ https://www.id.nlbc.go.jp/word/New_LO_INQUIRY2.doc

- ◆ **LOシステムからデータの送信が行えない**、とのお問い合わせをいただくことがあります。このような場合、はじめにこちらのページを参考にシステムの設定等をご確認ください。

→ https://www.id.nlbc.go.jp/pdf/lo_trouble.pdf

上記ページでも解決しない場合は、「LOシステムに係る問い合わせ様式」にてお知らせください。

【お問い合わせ先】

(独)家畜改良センター 個体識別部 システム推進課 担当あて

E-Mail: id@nlbc.go.jp

(TEL: 0248-48-0596)